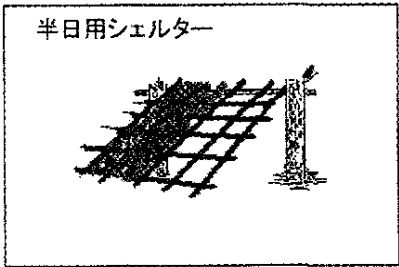
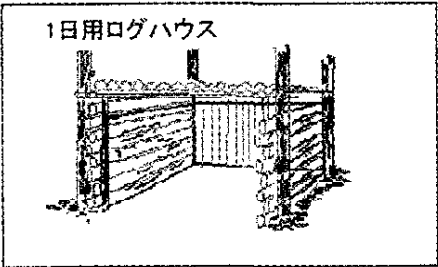


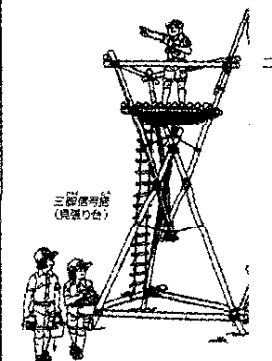


## 場内プログラム



プログラム名	(H):開拓者村 (1日コース&半日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
1日コース	←→			←→						←→		
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	<p>他の班と協力し、公園内の樹木を伐採し、簡易なログハウス・シェルター作りに挑戦する。1日コースは2班でログハウス一棟を作る。半日コースは班毎にシェルターを一棟作る。作った工作物は最終時間内に解体してもらいます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>シェルターは事前に倒木した杉の上部と枝葉を使用する。          ログは下部を適当な長さに切って使用する。          ログの屋根は半割竹を使用する。          ログの結索は4mmクレモナロープを使用する。その他は麻紐とする。</p> </div>											
実施形態	班単位 1日コース(0h)と半日コース(2h)を選択する											
参加者の持物	班で=のこぎり(1~2)、ナタ(1~2)、麻紐(1~2巻) 各自=軍手、革手、ロープ(6m)、水筒、1日コースを選択した班は屋食を持参する											
主催者側の準備物	4mmクレモナロープ100m、ビニルテープ5巻、鉋、のこぎり、脚立×4 シェルター用丸太(竹)L=3mの切り出し12本(縦横6本づつ)×2組 ログ用丸太の切り出し(2~3m)36本程度 ログ用半割竹(2~3m)30本程度を半割にし、節を抜く											
展開上の留意点	※熱中症、日射病対策はしっかりと。 丸太の切断時の切り傷。組み立て時の丸太と丸太の指詰め、足場からの転落、丸太の落下に注意する。 手順を充分理解させる。モデル、実物を見せ参加者のイメージを統一させる。											
原隊での事前の準備、他	刃物の取扱い時の注意事項と使うであろうロープワークの事前訓練をお願いします。 また、下図はあくまで参考です。自分たちで作りたい形があれば構想図を持参下さい。 ログハウスを選択した班は当日の宿泊希望があれば宿泊も可能です。その際は宿泊に関する責任は原隊で確保願います。また翌朝9:00までには解体を終えて下さい。											
受入人数	1日コース・・・4班 半日コース・・・午前、午後各4班											
企画と計画	<p>下図はそれぞれのモデルのイメージを示します。 各班の自由な発想にて取り組んでいただいても結構です。 但し、主催者側の準備品は上記の通りです。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>半日用シェルター</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>1日用ログハウス</p>  </div> </div>											


プログラム名	(I): 獵師村 (半日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	<p>鶏や魚などの解体を実習し、生命をいただくことの尊さを実感すると共にその調理法を習得する。</p> <p>※事前に鶏もしくは魚のアンケートを実施し、食材を準備します。 アンケートは選択いただいた班に7月末をメドに実施予定です。</p>											
実施形態	<p>班単位 半日コース(2h)</p>											
参加者の持物	<p>班で=食材費(1500円/班)、食材持ち帰り用の入れ物(スチロールBOXなど) 各自=牛乳パック1L3個、ナイフまたは対応の物、新聞紙、布巾、食器セット、水筒</p>											
主催者側の準備物	<p>鶏(生)班に1羽、魚の場合は1人1匹 ゴミ袋、ペール缶2、鍋、薪、スコップ4、古新聞、 調理台、砥石、大バケツ、まな板、ポリタンク20L*5、大鍋、カマド、フライシート、竹、 ゴミ袋、新聞紙、火バサミ</p>											
展開上の留意点	<p>※熱中症、日射病対策はしっかりと。 刃物の取扱いに充分注意を払わせる。無理に締めを強要しない。 命を頂くことの礼儀を忘れないようにさせる。</p>											
原隊での事前の準備、他	<p>刃物の取扱い時の注意事項を指導願います。 選択した食材での調理手順の基本的な部分を指導しておいて下さい。 調理後の食材は時間内に食していただいても結構ですが、時間が不足の場合は班に持ち帰っていただきます。</p>											
受入人数	午前・午後 各4班											
企画と計画												

プログラム名	(J):野外料理 (半日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	炊具に頼らない各種の高度な炊事法を実習する ツイスト、ダンパー、石焼ピザ、ポリプロ飯 に挑戦											
実施形態	班単位 半日コース(2h)											
参加者の持物	班で=食材費(1500円/班)、ボール、完成品持ち帰り用の容器など 各自=牛乳パック1L2個、食器セット、軍手、ナイフなど、新聞紙、水筒											
主催者側の準備物	食材料、薪、耐火煉瓦、石、テーブル、炭、フライシート、金網、竹材、アルミホイール 3~4種類のサンプル料理法											
展開上の留意点	※熱中症、日射病対策はしっかりと。											
原隊での事前の準備、他	基本的な調理法を事前に指導下さい。 調理後の食材は時間内に食していただいても結構ですが、時間が不足の場合は班に持ち帰っていただきます。											
受入人数	午前・午後 各4班											
企画と計画												

プログラム名	(K):ウッドクラフト村 (半日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	<p>班で入村し、設けられたブースに分かれ個人のニーズにあつたスカウトスキルを習得する。          ブースは <input type="checkbox"/>結策 <input type="checkbox"/>信号(手旗) <input type="checkbox"/>読図 <input type="checkbox"/>刃物の手入れ  <input type="checkbox"/>石膏取り <input type="checkbox"/>簡易測量 <input type="checkbox"/>救急法 <input type="checkbox"/>野帳作成 の8種類を準備する。</p> <p>※1つのブースを1hに設定し、参加者は各班(各自)のニーズに合わせて2種類の選択が可能とする。          ※選択するブースは事前にアンケートを実施する予定です。          アンケートは選択いただいた班に7月末をメドに実施予定です。</p>											
実施形態	班単位 半日コース(2h)											
参加者の持ち物	自分達が選択したブースで必要とされるスカウト用品、筆記用具、記録用紙、水筒 基本的にはスカウトハンドブックを参考にして下さい。特殊な物についてはアンケート後に 当該班に連絡いたします。											
主催者側の準備品	各ブースの担当者にて必要な準備品リストを作成し、主催者へ提示する。 ブース担当者からの準備依頼品への対応											
展開上の留意点	※熱中症、日射病対策はしっかりと。											
原隊での事前の準備、他	各自に挑戦スキルへの個別支援(班長を通じて)をお願いします。											
受入人数	午前・午後 各10班											
企画と計画												

プログラム名	(L):パイオニアリング (1日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
1日コース	←→			←→						←→		
会場												
概要	<p>他の班と協力して、ピラミッド塔(三脚)もしくは竹馬塔(二脚)もしくはモンキーブリッジのパイオニアリングに挑戦する。</p> <p>※2班で1種類のパイオニアリングを選択し、共に力を合わせて完成させる。          ※希望のパイオニアリングは2班の組み合わせのため必ず第1希望とまらない可能性もありますのでご了承願います。          ※作ったパイオニアリングは最終時間内に解体していただきます。</p>											
実施形態	<p>班単位          1日コース(6h)</p>											
参加者の持ち物	<p>班で=のこぎり(1)、          各自=ロープ(6m)・ナイフなど(ロープ切断用)・軍手・革手・タオル・水筒・昼食</p>											
主催者側の準備品	<p>丸太(5m)×12本、丸太(3m)×12本、丸太(2m)×30本、丸太(1m)×30本          張り綱用ロープ(20m)×7本、縄ばしご用ロープ(10m)×4本、モンキー親綱・太(30m)×1本          モンキー脇綱(30m)×2本、φ4mmクレモナロープ×100m分、長ベグ(1m)×26本、かけや          脚立×6、ヘルメット×40、かけや×3、のこぎり×3、ビニルテープ×5巻          滑車×3set、荷締め機×3set、ロープ切断用のナイフ等、設計図</p>											
展開上の留意点	<p>※熱中症、日射病対策はしっかりと。          製作時の丸太の転倒、丸太の落下、組立時の指詰め、足場からの転落に注意する。          モデルまたは設計図を見せ参加者にイメージを持たせる。          手順を十分に理解させると共に、役割分担を明確にさせる。</p>											
原隊での事前の準備、他	<p>使用が予想されるロープワークの事前訓練をお願いします。          完成品の記念撮影を希望の班はカメラを持参下さい。</p>											
受入人数	1日コース・・・4班											
企画と計画	<p>◆下記のパイオニアリングが各1基製作可能な資材を準備する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>三脚塔 (現物の台)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>二脚塔</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>モンキーブリッジ</p> </div> </div>											

プログラム名	(M):ツリークライミング (半日コース)											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	<p>ツリークライミングを体験し、樹木の特つ生命力や鳥の視点で森林内環境を知る。 会場には広葉樹がなく針葉樹が沢山あるので、枝打ちなどの際の木登り術を体験する。</p> <p>※下の写真はあくまで参考です。現地の状況にて変更の可能性がありますので ご了承願います。</p>											
実施形態	<p>班単位 半日コース(2h)</p>											
参加者の持ち物	<p>各自=軍手・革手・ロープ(6m)・タオル・水筒 木登り術によっては別途用具が必要となった場合は選択いただいた班に連絡いたします。</p>											
主催者側の準備品	<p>ヘルメットx20・不登り用具・不登り用安全帯 木登り術の説明資料</p>											
展開上の留意点	<p>※熱中症、口射病対策はしっかりと。 専門的な木登り術となるので、事前の練習に充分時間を取り基準を満たした者から登らせる。</p>											
原隊での事前の準備、他	<p>安全への注意など指導下さい。</p>											
受入人数	<p>午前・午後 各4班</p>											
企画と計画	<p>注:写真はあくまで参考例です。実際とは異なる場合があります事をご了承下さい。 ※右の写真は「ぶり縄」という方法です</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>											

プログラム名	<b>(N): ツリーハウス作り (1日コース)</b>											
実施日	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	
1日コース	←→			←→						←→		
会場												
概要	<p>2班で協力して樹木の特性を活かしたツリーハウス作りを体験する。 ツリーハウスとは生きている木を土台(基礎)にして作られた建物のことであり、姿、形にはとらわれない。 各チームの自由な発想で作ってもらう。 但し、作ったハウスは最終時間内に解体していただきます。</p> <p>※2班で1つのツリーハウスを作る。形にはこだわりません。自由に発想して欲しい。</p>											
実施形態	<p>班単位 1日コース(6h)</p>											
参加者の持ち物	<p>班で⇒のこぎり(1~2)、ナタ(1~2)、麻紐(1~2巻) 各自⇒軍手、革手、ロープ(6m)、記録用具、水筒、昼食</p>											
主催者側の準備品	<p>麻紐、φ4mmクレモナロープx400m分、ビニルテープx12巻、チェーンソウx1、鉋x5 のこぎりx5、脚立x12、ヘルメットx80 ハウス用丸太の切り出し、基礎となる部分の3mx24本(各Grに4本支給し他は自分達で調達)</p>											
展開上の留意点	<p>※熱中症、日射病対策はしっかりと。 製作時の丸太の転倒、丸太の落下、組立時の指詰め、足場からの転落に注意する。 写真または参考図を見せ参加者にイメージを持たせ後に、自分達の設計図を書かせる。 手順を十分に理解させると共に、役割分担を明確にさせる。</p>											
原隊での事前の準備、他	<p>刃物の取扱い時の注意事項と使うであろうロープワークの事前訓練をお願いします。 下の写真はあくまで参考です。自分たちで作りたい形があれば構想図を持参下さい。 もし、宿泊希望があれば宿泊も可能です。その際は宿泊に関する責任は原隊で確保願います。また翌朝9:00までには解体を終えて下さい。</p>											
受入人数	1日コース・・・12班											
企画と計画												

プログラム名	(○):古墳発掘体験 (1日コース&半日コース)											
	8月12日(水)			8月13日(水)			8月14日(水)			8月15日(水)		
実施日	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜	AM	PM	夜
1日コース	←→			←→						←→		
半日コース	●	●		●	●		●			●	●	
会場												
概要	<p>場内に点在する古墳について学習し、古墳発掘を体験する。  高取町には700を超える古墳が点在します。会場内だけでも2つの古墳があるそうです。  これらの所在を調査し、その場所、その規模等を記録すると共に可能な範囲で発掘探検する。</p> <p>半日コースは会場内の探索調査。  1日コースは会場周辺での探索調査。  ※但し、発掘作業については可否を確認中です。発掘不可の場合は古墳探索となりますこと  ご了承下さい。  ※探索出発に際してはアリーナの所定地にて出発受付を行います。必ず受け付けを済ませて  から出発して下さい。</p>											
実施形態	<p>班単位  1日コース(6h)と半日コース(2h)を選択する</p>											
参加者の持ち物	<p>班で⇒地形図「1/25000畝傍山(2cm方眼と磁北線入り)、カメラ(可能であれば)  記録用紙、  各自⇒コンパス、水筒、筆記用具、発掘用シヨベル、  1日コースを選択した班は昼食を持参する</p>											
主催者側の準備品	<p>古墳位置の確認できる資料・発掘道具・記録用紙  「奈良県遺跡地図」の入手と発掘作業の可否調査</p>											
展開上の留意点	<p>※熱中症、日射病対策はしっかりと。</p>											
原隊での事前の準備、他	<p>地形図の準備「畝傍山」としてありますが、更に広範囲に展開される場合はその方面の地形図  も用意して下さい。  1日コースで会場外へ出かける場合は隊指導者が同伴するなど安全管理の徹底をお願い  します。  地図の見方、コンパスの使い方は充分事前訓練してください。</p>											
受入人数	<p>1日コース・・・4班  半日コース・・・午前、午後各4班</p>											
企画と計画												